

編集後記

話を引き出すのが上手な人、文字起こしが速い人、話の中から核となる部分を見つけ、文章にするのが上手な人が、うまく役割分担できたのでスムーズに動けました。

28生 岩西香穂

小学校の社会科見学でのインタビューとは違い、読者の方が何を知りたいか、どんなことに興味を持っているかなどを考えながらの取材は、大変ながらも充実したものでした。良い経験をさせてくださり、ありがとうございました。取材に協力いただいた方々、飛翔編集員の皆さん、サポートしてくださった先輩方にお礼申し上げます。

28生 佐藤志穂子

OB・OG 取材で京都大学 iPS 細胞研究所に行かせていただきました。研究所内の見学もさせてもらい、最先端の研究機材やそこで働く研究員の方々を拝見し、プロフェッショナルな雰囲気を感じました。仕事の多忙さ、国家プロジェクトの研究所副所長としての重圧などお話ししていただき、かっこいいなと思いました。私も仕事ができる人になりたいです。一生に二度とない経験をさせていただいた高須さん、ありがとうございました。

28生 松本光代

尊敬する先輩や興味のある研究をしてらっしゃる教授に話を聞きに行けてとても楽しかったです。

28生 石原昂

飛翔の取材で酒蔵にお邪魔させていただきました。取材など初めてで至らないことばかりだったと思うのですが、酒蔵の杜氏さんが色々なお話をしてくださりとても救われました。普段生活しているだけでは出会う機会の無い方からお話を聞かせていただくことができ人の優しさに触れることができた貴重な経験でした。

28生 芳田愛実

編集後記

初めてのアポ取り、初めての取材、初めての編集……。分からないことだらけでしたが、とても素晴らしい経験になりました。取材を理由にお洒落なカフェに行ったりもでき、個人的にかなり満足しています。取材を引き受けてくださった方々、ありがとうございました。

28生 石松雄我

インタビューの日程を決めたり、教授の先生にアポイントメントを取ったりと、飛翔の制作に積極的に関わることができ、とてもいい経験になりました。多忙な時期で焦りながら作業を進めていましたが、終わってみると楽しい思い出です。手助けして下さった先輩方には感謝してもきれません。ありがとうございました。

28生 坂田彩夏

インタビューや取材の内容を、読者の皆さんに分かりやすく伝えられるよう編集することが難しかったです。忙しい中でしたが、飛翔編集員みんなで協力し、良いものを作ることができました。この飛翔を通して、皆さんにも総合科学部の良さを再発見してもらえるのではないかと思います。

28生 松崎明日香

こういった編集の仕事は初めてでわからないことだらけで、迷惑もかけたと思いますが、先輩方とメンバーのみんな、そしてインタビュー等でお世話になった皆様のおかげで作り上げることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。読者の皆様に少しでも楽しんでいただけたら幸いです。

28生 松林美希

大学で新たなつながりを作りたいと思い、飛翔委員になりました。

取材に応じてくださった方々、いろいろと気にかけてくださった先輩、一緒にグループになったみなさん、ありがとうございました！

28生 森脇美穂

『飛翔』の作成という経験が将来何かに活かせればと思い、作成に携わらせていただきました。が、想像以上に大変な作業でした。その分完成した喜びは大きいです。私が担当した向谷先生はとてもユニークな方で、取材の文字起こしをしている時に笑いをこらえるのに必死でした。この編集に関わったすべての人に感謝いたします。

28生 上原由美子

私は、ヴィレヌーヴ先生の研究室紹介と酒蔵通りのカフェ特集に携わらせていただきました。意外な先生の一面を知れたり、大好きなコーヒーを飲みに行けたりと結構楽しかったです。以上。

28生 和田恵里佳

編集後記

今回『飛翔』の制作に携わり、貴重な体験をすることができました。今回『飛翔』を作るうえで与えてもらった全ての機会と出会いを大切にしたいと思います。

28生 小野晴香

私は今回自然探求領域のインタビューを通して『飛翔』の編集に参加しました。理系分野の教授から専門分野のみならず、プライベートなお話を聞くことができ、その教授の新たな一面を知ることになりました。インタビューから文字起こしまでの貴重な経験ができてよかったと思います。

28生 小田夏海

人にインタビューをしたり、音声を文字起こししたりするのは初めての体験でしたが、すごく楽しかったです！また、いろんな人のお話を聞きたいです！

28生 久保真理奈

今回飛翔の編集委員として活動し、教授や OBOG の方に取材するなど貴重な体験をさせていただきました。先輩方や一緒に記事を作ったメンバーにたくさん迷惑をかけてしまいましたが、挑戦して良かったです。お世話になった方々ありがとうございました。

28生 水野愛香

第 90 号の飛翔は、先輩として 28 を引っ張っていく立場での参加となりました。今まで飛翔製作の中で学んだことは無駄なものではなかった、と思える素敵な機会だったと思います。今回の表紙は、私が担当しました。我ながらかわいい。

27生 副編集長 堀田悠輔

編集員として飛翔に携わるのはこれで 3 回目にしておそらく最後になります。たくさん助けていただいた先輩方、同期の編集員達には感謝の気持ちでいっぱいです。貴重な経験を本当にありがとうございました。

27生 副編集長 小川真里奈

今年は編集員の人数も2倍に増え、原稿量も多くなって大変でした！！とは言いつつ、2年次も飛翔に関われたおかげで、28やその他たくさんの人との出会いを与えてもらったと思います。未熟な編集長ではありましたが、みんなでこの1冊を完成させることができ本当にうれしいです。これからも総科生の手で、1冊1冊飛翔を作っていけますように・・・！

27生 編集長 永原花菜

編集後記

『飛翔』90号の編集に携わった学生のみなさん、お疲れ様でした。みなさんが編集作業から多くのことを学ばれた様子が伝わってきました。総合科学部は教員も学生も多様であるために、かえてその具体的な様子が見えにくい側面があります。『飛翔』の「研究室紹介」は先生方の知られざる一面をわかりやすく伝えてくれて、教員にとっても有難いです。「巻頭言」では岩永先生が心理学の立場から妖怪について説明されています。昨年、総合科学部の授業で講演してくれた日系カナダ人作家ヒロミ・ゴトーは日本の民話に登場する河童や山姥を、カナダを舞台とする物語に登場させます。異界のものたちは少数派の移民たちが自身を肯定的にとらえる助けにもなっているんですよ。

広報・出版委員会(飛翔担当) 的場いづみ

今回の飛翔でのOB・OG紹介では学生時代のテーマと就職後のテーマが大きく異なるお2人が取り上げられており、大学と社会の連携としてとても興味深い記事ですね。お2人とも、大学時代に様々なことを学んだことで、就職後に新たな分野に適合する体力を養われていることがわかります。昨今、学問よりも卒業したらすぐに役立つ技能を身につけることが大事という社会的な要請があるかのように言われることが多いですが、それが全てではないことを社会の側から教えてくれるとても良い記事でした。

広報・出版委員会(飛翔担当) 鈴木俊哉

今回より『飛翔』の担当になりました日山と申します。前からこの『飛翔』を目にしたことは何度かあったのですが、編集のほぼ全てを学生が行っているのは恥ずかしながら存じ上げませんでした。また、校正作業を行うことによって、日本語の表現方法に改めて気づかされました。学生の皆さんにも、この編集作業はきっとプラスの経験になると信じています。

総合科学研究科支援室(学生生活担当) 日山 玲

27

永原花菜 堀田悠輔 小川真里奈 溝口奈都

28

田代涼 越智暁彦 坂田彩夏 坂崎結萌 小野晴香
上原由実子 松本光代 久保真理奈 松林美希 石松雄我
石原昴 多田篤司 和田恵里佳 松崎明日香 中尾茉美子
中村優希 岩西香穂 水野愛香 森脇実穂 土橋毅也
三田渉 村上友希 焼家希美 若山陽花 芳田愛実
武田祐宜 小田夏海 堀居隆生 佐藤志穂子 森本恒
西村百加 大西優也

総合科学部報『飛翔』

2016年10月発行 通巻90号

広島大学

総合科学研究科・総合科学部

広報・出版委員会

〒739-8521 東広島市鏡山 1-7-1

TEL 082-424-6319

